

東京農工大学・東京女子医科大学先端生命医科学研究所共催セミナー

「非天然型抗体医薬品開発の光と影」

主催：東京農工大学・東京女子医科大学先端生命医科学研究所（共催）

日時：2026年3月27日（金）13:00～18:00

会場：東京女子医科大学・早稲田大学連携先端生命医科学研究教育施設
(TWIns) 2F N501会議室

※参加費：無料

要参加登録: <https://forms.gle/gDohFsbNdsDBRdML9>



12:00～ 受付

13:00-13:05 Introduction 浅野 竜太郎（東京農工大学）

13:05-13:35 非天然型二重特異性抗体医薬の開発検討25年
浅野 竜太郎（東京農工大学）

13:35-14:20 (基調講演1) タンパク質工学のアプローチで、免疫を正しい場所で働かせる新しい免疫療法を作る
石原 純（Imperial College London）

14:20-14:50 単ドメイン抗体VHHの取得とエンジニアリング
中木戸 誠（東京大学）

14:50-15:20 抗TNF α NANOBODY®分子「オゾラリズマブ」の分子設計・構造・結合動態の解析
岩本 邦彦（大正製薬）

15:20-15:50 コーヒーブレイク

15:50-16:35 (基調講演2) 高腫瘍選択性の二重特異性抗体及び多価抗体の開発
服部 峰充（トロント大学）

16:35-17:05 高生産性バイスペシフィック抗体フォーマットREGULGENT：技術の強みと技術開発のリアル
中山 真（協和キリン）

17:05-17:35 次世代型T細胞エンゲージャーの開発
石井 慎也（中外製薬）

17:35-18:00 MoleQlyze® – 溶液分子投影装置が解き明かす溶液中非天然型抗体の姿と動態
松本 崇（リガク）

18:00-19:00 情報交換会（TWIns内）
※参加費 2,000円

オーガナイザー：浅野 竜太郎（東京農工大学）、出口 敏子（東京女子医科大学）
連絡先：高尾 敏文（大阪大学蛋白質研究所） tak@protein.osaka-u.ac.jp